

官報

號外 昭和十年三月十九日

○第六十七回貴族院議事速記録第十八號

昭和十年三月十八日(月曜日)午前十時十六分開議

議事日程 第十八號

昭和十年三月十八日

午前十時開議

第一 朝鮮事業公債法中改正法律案

(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第二 市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第三 公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第四 造幣局ノ廳舎、工場其ノ他ノ用ニ供スル建物及其ノ附屬設備ノ新營費ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第五 東京高等農林學校及函館高等水産學校ノ創設ニ伴フ帝國大學特別會計及學校及圖書館特別會計ノ關涉ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第六 日本銀行金買入法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第七 朝鮮銀行法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第八 臺灣銀行法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第九 昭和八年度歲入歳出總決算、昭和八年度各特別會計歳入歳出決算報告(委員會長報告)

第十 昭和八年度國有財産増減總計算書報告(委員會長報告)

第十一 第二期林野治水計畫實現促進ニ關スル請願

第十二 相坂川改修ノ請願

第十三 製油用大豆ノ關稅免除率改正ノ請願

第十四 香川縣觀音寺町ヨリ仁尾町ヲ經テ詫間驛ニ至ル省營自動車運輸開始ノ請願

第十五 吉井川上流改修ノ請願

第十六 高知刑務所移轉ノ請願

第十七 浦戶港ニ臨港鐵道敷設ノ請願

第十八 未成年者飲酒禁止法ノ改正法制定ニ反對ノ請願

第十九 豫定線鐵道寒河江、楯岡間鐵道速成ノ請願

第二十 山陽本線麻里布、山陰本線萩ノ兩驛間鐵道敷設ノ請願

第二十一 北千島ニ於ケル燈臺「那司」ノ記念名ヲ冠スル請願

第二十二 島根縣邑智郡市山村ニ區裁判所出張所設置ノ請願

第二十三 私立大學國庫補助ノ請願

第二十四 品川神社創立ノ請願

第二十五 北海道河東郡士幌村ニ登記所設置ノ請願

第二十六 阿賀川治水工事促進ニ關スル請願

第二十七 芦屋川以西防潮堤構築ニ關スル請願

第二十八 水産會法改正ノ請願

第二十九 沿岸漁業ノ振興ニ關スル請願

第三十 北洋及南方漁業ノ統制振興ニ關スル請願

第三十一 海洋調査機關擴充ニ關スル請願

第三十二 漁村指導機關ノ整備ニ關スル請願

第三十三 水産會技術員助成費增加ノ請願

第三十四 漁村金融ノ改善ニ關スル請願

第三十五 漁船保險法制定ノ請願

第三十六 水質汚濁防止ニ關スル請願

第三十七 三江線石見川越、因原ノ兩驛間ニ簡易停車場設置ノ請願

第三十八 豐橋市外三郡内原野ノ開墾促進ニ關スル請願

第三十九 書道振興獎勵ニ關スル請願

第四十 小名濱線鐵道敷設ニ關スル請願

第四十一 公立商船學校卒業生ニ對シ特別教育機關設置ノ請願

第四十二 水質汚濁防止法制定ノ請願

第四十三 山田川改修ニ關スル請願

第四十四 地方財政調整交付金制度設定ノ請願

第四十五 母子ホームニ關スル請願

第四十六 母子扶助ニ關スル法律制定ノ請願

第四十七 家事調停裁判所設置ノ請願

第四十八 神跡調査ニ關スル請願

○議長(公爵近衛文麿) 報告ヲ致サセマス(角倉書記官朗讀)

去ル十五日本院ニ於テ可決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

登錄稅法中改正法律案

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

北洋漁業取締法案

酒造組合法中改正法律案

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

請願委員會特別報告第六號

一昨十六日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

昭和十年度歲入歳出總豫算追加案(第一號)

昭和十年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

朝鮮事業公債法中改正法律案
市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案

昭和十年三月十六日
衆議院議長 濱田 國松

貴族院議長 公爵近衛文麿殿

公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案
本日札幌軌道株式會社及矢作水力株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

朝鮮事業公債法中改正法律案
第一條中「六億六百二十萬圓」ヲ「六億千五百八十萬圓」ニ改ム
附則
本法ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○議長(公爵近衛文麿君) 日程第二、市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案、日程第三、公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、是等ノ兩案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

昭和十年三月十六日
衆議院議長 濱田 國松
貴族院議長 公爵近衛文麿殿
公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案
公立學校職員年功加俸國庫補助法中左ノ改正ス
第一條中「實業學校、」ノ下ニ「青年學校、」ヲ加ヘ「實業補習學校教員養成所」ヲ「青年學校教員養成所」ニ改ム

○議長(公爵近衛文麿君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、太田清藏君、河田烈君、何レモ病氣ニ付キ會期中請暇ノ申出ガゴザイマシタ、之ヲ許スコトニ御異議ガゴザイマセヌカ

○國務大臣(伯爵兒玉秀雄君) 只今議題トナリマシタ朝鮮事業公債法中改正法律案、提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、朝鮮總督府特別會計ニ於キマシテ、昭和十年度以降五箇年繼續事業ト致シマシテ、鐵道ノ建設及改良ノ追加工事ヲ施行スルノ豫定デアリマス、之ニ要シマスル經費總額九百五十萬圓ヲ朝鮮事業公債法ニ追加セムトスルモノデアリマス、而シテ其總額ヲ六億千五百八十萬圓ニ増額セムトスル爲ニ、本法律案ヲ提出シタル次第デアリマス、何卒御審議ノ上御協贊ヲ與ヘラレムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス、松田文部大臣
市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中改正法律案
右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和十年三月十六日
衆議院議長 濱田 國松
貴族院議長 公爵近衛文麿殿

○國務大臣(松田源治君) 市町村財政ノ現狀ニ鑑ミマシテ、市町村立尋常小學校臨時國庫補助法ニ依リ補助年限ヲ昭和十年度マデ延長シ、併セテ市町村ニ對スル補助金交付ノ割合ヲ變更スルノ必要ガアリマスノデ、本案ヲ提出シタル次第デアリマス、御審議ノ上協贊アラムコトヲ望ミマス、公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案、提出ノ理由ヲ説明イタシマス、今回實業補習學校及青年訓練所ノ兩青年教育機關ヲ統合シテ青年學校トスルト共ニ、實業補習學校教員養成所ヲ改メテ青年學校教員養成所トスルコトニ相成ツタノデアリマス、仍テ公立學校職員ノ年功加俸國庫補助法中、學校ノ名稱ヲ改メル必要ガアリマスノデ、本案ヲ提出シタル次第デアリマス、何卒御審議ノ上協贊アラムコトヲ望ミマス

○議長(公爵近衛文麿君) 本日西野元君、都合ニ依リ酒造組合法中改正法律案外四件ノ特別委員ヲ辭任シタキ旨ノ申出ガゴザイマシタ、之ヲ許スコトニ御異議ガゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス、就キマシテハ其補闕トシテ三井清一郎君ヲ指名イタシマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス
〔小林書記官朗讀〕
朝鮮事業公債法中改正法律案特別委員
侯爵小村 捷治君 伯爵柳原 義光君
子爵戸澤 正巳君 男爵岩村 一木君
板谷 宮吉君 江口 定條君
久恒 貞雄君 油井 德藏君
大谷 尊山君

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、兩案ヲ付託スベキ特別委員ノ氏名ヲ朗讀イタサセマス
〔角倉書記官朗讀〕

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、兩案ヲ付託スベキ特別委員ノ氏名ヲ朗讀イタサセマス

○議長(公爵近衛文麿君) 日程第一、朝鮮事業公債法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、兒玉拓務大臣

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、兩案ヲ付託スベキ特別委員ノ氏名ヲ朗讀イタサセマス

朝鮮事業公債法中改正法律案
右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御質疑ガナケレバ、兩案ヲ付託スベキ特別委員ノ氏名ヲ朗讀イタサセマス

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法中
改正法律案外一件特別委員

公爵山縣 有道君 侯爵大久保利武君
松浦鎮次郎君 子爵實吉 純郎君
男爵金子 有道君 堀切善次郎君
加藤政之助君 石川 三郎君
吉田羊治郎君

○議長(公爵近衛文麿君) 日程第四、造幣
局ノ廳舎、工場其ノ他ノ用ニ供スル建物及
其ノ附屬設備ノ新營費ニ關スル法律案、日
程第五、東京高等農林學校及函館高等水産
學校ノ創設ニ伴フ帝國大學特別會計及學校
及圖書館特別會計ノ關涉ニ關スル法律案、
日程第六、日本銀行金買入法中改正法律案、
日程第七、朝鮮銀行法中改正法律案、日程
第八、臺灣銀行法中改正法律案、政府提出
衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、
是等ノ五案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御
異議ゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認
メマス委員長二荒伯爵

造幣局ノ廳舎、工場其ノ他ノ用ニ供ス
ル建物及其ノ附屬設備ノ新營費ニ關ス
ル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也
昭和十年三月十五日
委員長 伯爵二荒 芳徳
貴族院議長公爵近衛文麿殿
東京高等農林學校及函館高等水産學校
ノ創設ニ伴フ帝國大學特別會計及學校
及圖書館特別會計ノ關涉ニ關スル法律
案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也
昭和十年三月十五日

委員長 伯爵二荒 芳徳
貴族院議長公爵近衛文麿殿
日本銀行金買入法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也
昭和十年三月十五日

委員長 伯爵二荒 芳徳
貴族院議長公爵近衛文麿殿
朝鮮銀行法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也
昭和十年三月十五日

委員長 伯爵二荒 芳徳
貴族院議長公爵近衛文麿殿
臺灣銀行法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也
昭和十年三月十五日

委員長 伯爵二荒 芳徳
貴族院議長公爵近衛文麿殿
○伯爵二荒芳徳君 本特別委員會ニ付託サ
レマシタ法律案ニ付キマシテ、委員會ノ經
過並ニ結果ヲ御報告イタシマス、造幣局ノ
廳舎、工場其ノ他ノ用ニ供スル建物及其ノ
附屬設備ノ新營費ニ關スル法律案、此法律
案ハ造幣局ノ廳舎、工場其ノ他建物設備ノ
新營ニ要シマスル經費ニ充當イタシマス爲
メ、造幣局資金ノ中ノ二百十三萬五千三
圓ヲ限度ト致シマシテ、昭和十年年度乃至昭

和十二年年度ニ互リマシテ、一般會計ニ繰入ル
ルコトヲ得ル、而シテ前項ノ規定ニ依リ繰
入レマス金額ノ、毎年度歲出豫算ニ於ケル
支出ノ殘額ハ、順次ニ之ヲ翌年度ニ繰入レテ
使用スルコトヲ得ル云フ法律案デゴザイマ
ス、此法律案ノ理由ハ從來造幣局ノ建物ハ
甚ダ古イ建物デゴザイマシテ、明治初年ニ
建築イタシマシタモノデ、既ニ數十年ヲ經
過イタシテ居リマスノト、又耐震性ノ構造
ノ極メテ不完全デアリマス爲メ、累次ニ改築
計畫ヲ致シマシテ、大正十五年ニモ、又昭和
八年年度ニ於キマシテモ種々改築ヲ致シタ
デアリマス、然ルニ最近ニ於キマシテ色
工場ノ設備ヲ改造イタシマスノコト、又
昭和四年三月ニ造幣局特別會計法ノ改正ノ
結果、金銀ノ地金ヲ保管イタシマスノコトノ
必要カラ、金庫等ニモ改正ヲ致サナケレ
バナラヌト云フ種々ノ理由ニ依リマシテ、設
備全體ヲ改造スル爲メノ法律案デゴザイマ
ス、次ニ東京高等農林學校及函館高等水産學
校ノ創設ニ伴フ帝國大學特別會計及學校及
圖書館特別會計ノ關涉ニ關スル法律案デゴ
ザイマスガ、是ハ今回同是等ノ帝國大學農學
部ノ實科ノ用ニ供シテ居リマスモノ、昭和
九年度東京帝國大學ノ歲入殘餘デ同帝國大
學ノ農學部ノ實科ニ關シテ居リマスモノ、又
同年度ノ北海道帝國大學ノ歲入殘餘デゴザ
イマシテ同帝國大學附屬水産專門部ニ關シ
テ生ジマシタモノハ、之ヲ學校及圖書館ノ
資金ニ編入ヲ致シタイ、此前項ノ規定ニ依
リマシテ、編入シタ資金デ、歲入殘餘ヨリ
成リマシタモノハ、之ヲ東京高等農林學校、
又ハ函館高等水産學校ノ資金トシテ區分整
理ヲスルト云フコトト、昭和九年度ノ帝國
大學特別會計歲入歲出豫算中、翌年度ニ繰

越ヲ要スルモノニシテ、東京帝國大學農學部
ノ實科及北海道帝國大學附屬水産專門部ニ
關スルモノハ、之ヲ學校及圖書館特別會計ニ
繰越使用スルコトガ出來ル、尙ホ北海道帝
國大學總長ニ經理ヲ委任シタル獎學寄附金
デアリマシテ、北海道帝國大學附屬水産專
門部ニ屬スルモノノ支拂殘額ハ、學校及圖
書館特別會計法第十一條ノ規定ニ依リマシ
テ、函館高等水産學校長ニ經理ヲ委任シタ
モノト看做スト云フ法律案デゴザイマシテ、
此法律案ヲ提出サレマシタ理由ハ、東京帝
國大學農學部ノ實科及北海道帝國大學附屬
水産專門部ヲ昭和十年年度カラ獨立セシメ
シテ、東京高等農林學校及函館高等水産學校
ヲ創設シタイト云フ目的カラデゴザイマス、
次ニ日本銀行金買入法中改正法律案ノ内容
デゴザイマスガ、是ハ日本銀行ノ金買入法ノ
中ノ第四條第二項中、一億圓ヲ二億圓ニ改
メルト云フ法律案デゴザイマシテ、理由ト
致シマス所ハ、日本銀行金買入法ニ依リマ
スル金ノ買入額ガ増加イタシマシテ、政府
ノ日本銀行ニ對スル債務負擔ノ限度ヲ増額
スル必要ガアルト云フ理由デゴザイマス、
今日、日本銀行ノ金買入ノ數量ハ本年度ノ
三月二日迄ノ調べニ依リマスレバ三萬四千
三百七十一「キロ」餘 價格ニ致シマシテ九千
五百三十三萬一千餘圓ニ達シテ居ルノデア
リマシテ、此結果ガ此法律ニ依リマシテ、政
府ガ日本銀行ニ對シテ負擔イタシマシタ債
務ハ四九百五十萬二千餘圓ニ上ボツテ居
ルノデアリマス、デ之ヲ同法律ノ條項ノ第
二項ニ定ムル政府ノ債務負擔額ノ限度一億
圓ヨリ差引キマス、債務負擔ノ餘力ガ五
千四十九萬七千餘圓ニナル譯デアリマシテ、
今後日本銀行ガ此金ノ買入ヲ支障ナク實行

スル爲ニハ、此際政府ノ債務負擔限度ヲ一億圓増加イタシマシテ、二億圓トスルコトガ適當デアルト云フ理由デゴザイマス、次ニ朝鮮銀行法中改正法律案及臺灣銀行法中改正法律案ノ二ツニ付キマシテ、説明ヲ聽キマシタノデゴザイマスガ、是ハ朝鮮銀行券ニ於キマシテハ、銀行券ノ保證發行ノ限度ハ五千萬圓デアリマシテ、臺灣銀行券ニ於キマシテハ二千萬圓デアリマス、之ヲ今回ノ法律ニ依リマシテ、改正法案ニ依リマシテ朝鮮銀行法第二十二條第三項中ノ百分ノ五ヲ百分ノ三ニ改メ、臺灣銀行法ノ改正法律案ニ於キマシテハ、同銀行法ノ第九條第三項中ノ百分ノ五ヲ百分ノ三ニ改メルト云フコトデゴザイマスガ、此改正ノ理由ハ、金利ガ益、低下イタシマシテ、銀行券ノ制限外ノ發行ニ關シマスル最低稅率ヲ低下スル爲ニ必要デアルト云フ政府ノ説明デゴザイマシタ、本委員會ハ三月ノ六日ト三月ノ十五日ノ二回開キマシテ、政府ノ説明ヲ聽キマシタノデゴザイマスガ、委員ノ方カラ別ニ質問ハ出マセヌデ、其儘可決確定ヲ致シタノデアリマス、以上委員會ノ經過並結果ヲ御報告イタシマス、何卒御慎重ニ御審議ヲ戴キマシテ、本委員會ハ決定ニ御贊同ヲ願ヒタイト存ジマス

○議長(公爵近衛文麿君) 別ニ御質疑モナイト認メマスカラ、五案ヲ一括シテ採決ヲ致シマス、五案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(公爵近衛文麿君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ガナケレバ全部ヲ問題ニ供シマス、五案全部委員長ノ報告通りデ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス

○伯爵柳澤保惠君 日程ヲ變更追加セラレマシテ、只今朗讀セラレマシタ議案ノ上程ヲ希望イタシマス

○子爵池田政時君 贊成

○議長(公爵近衛文麿君) 柳澤伯爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス、柳澤伯爵

一 昭和十年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)

一 昭和十年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

右衆議院ヨリ受領シタル各案ヲ審查シ總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノト議決セリ依テ及報告候也

昭和十年三月十八日 委員長 伯爵柳澤 保惠

貴族院議長公爵近衛文麿殿

○伯爵柳澤保惠君 御報告ヲ致シマス、此二案ヲ束ネテ申上ゲマスガ、是ハ御承知ノ通り滿洲國皇帝陛下ノ御來訪ニ付キマシテ豫算デゴザイマス、本豫算ノ方ハ五十五萬餘圓デ、是ハ全部公債ニ依ルノデアリマス、關係スル省ハ内務、外務、大藏、海軍省、特別會計ノ方デハ十一萬餘圓デ前年度剩餘金ニ依リマス、是ハ大藏省デハ關東局、拓務省デハ朝鮮總督府、何レモ大部分ハ警備ノ費用デゴザイマシテ、ソレニ衛生ノ設備並ニ稅關ノ補修ニ關スルモノガ若干デゴザイマス、是ハ九年度ノ追加豫算ニ於キマシテモ同ジデゴザイマシタ、此度モ同ジモノデゴザイマスガ、ソレニ加フルノニ宴

會費ガゴザイマス、宴會費ケガ加ッテ居ルノデゴザイマス、別ニ質問モナク委員會ニ於テハ直ニ可決イタシマシタ、全會一致ヲ以テ可決イタシマシタ、ドウゾ御贊成ヲ願ヒタク存ジマス

○議長(公爵近衛文麿君) 是ヨリ兩案ノ採決ヲ致シマス、委員長ノ報告ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

○議長(公爵近衛文麿君) 全會一致ト認メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 日程第九、昭和八年歳入歳出總決算、昭和八年度各特別會計歳入歳出決算報告、日程第十、昭和八年度國有財産増減總計算書報告、會議、委員長報告、是等ノ兩案ヲ一括シテ議題トナスコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス、委員長千田男爵

昭和八年歳入歳出總決算並昭和八年度各特別會計歳入歳出決算及既往年度検査未確定金額ノ検査確定シタルモノヲ審査シ

第一 昭和八年歳入歳出總決算出臨時部陸軍省所管第十九款滿洲事件費第一項滿洲事件費中陸軍省經理局主計課ノ支出ニ係ル件

昭和八年度各特別會計歳入歳出決算陸軍省所管陸軍造兵廠歳出第一款陸軍造兵廠作業費第二項事業費中陸軍造兵廠東京工廠ノ支出ニ係ル件

第一

第一

第一

第一

昭和七年度歳入歳出總決算歳出臨時部遞信省所管第九款航空路設置費第二項仙臺外二箇所飛行場設置費中宮城縣ノ支出ニ係ル件

右ハ政府ノ措置穩當ヲ闕クモノト認ム
第二

昭和八年度歳入歳出總決算歳入經常部第一款租稅第一項所得稅中既橋稅務署ノ收入未濟ニ係ル件、神田橋稅務署ノ徵收不足ニ係ル件、東稅務署ノ徵收過ニ係ル件、第三項營業收益稅中既橋稅務署ノ收入未濟ニ係ル件、第十二項關稅中橫濱稅關ノ徵收不足ニ係ル件、第五款雜收入第十一項雜入中農林省ノ收入未濟ニ係ル件
昭和八年度歳入歳出總決算歳入經常部外務省所管第二款在外公館第一項俸給中外務省ノ支出ニ係ル件、第二項館費中外務省ノ支出ニ係ル件、第三款在外國居留民保護取締費第一項俸給中外務省ノ支出ニ係ル件、第二項事務費中外務省ノ支出ニ係ル件
昭和八年度歳入歳出總決算歳入經常部大藏省所管第十一款諸拂戻及補填金第一項諸拂戻及補填金中大阪稅務監督局ノ支出ニ係ル件、第十四款諸支出金第一項諸支出金中大藏省ノ支出ニ係ル件
昭和八年度歳入歳出總決算歳出經常部遞信省所管第二款遞信費第三項諸拂戻立替及補填金中貯金局ノ支出ニ係ル件
昭和八年度歳入歳出總決算歳出臨時部外務省所管第四款在外國居留民臨時保護取締費第一項俸給中外務省ノ

支出ニ係ル件、第二項事務費中外務省ノ支出ニ係ル件、第九款滿洲事件費第一項滿洲事件費中外務省ノ支出ニ係ル件
昭和八年度歳入歳出總決算歳出臨時部內務省所管第九款北海道拓殖費第八項港灣費中北海道廳稚內築港事務所ノ支出ニ係ル件
昭和八年度歳入歳出總決算歳出臨時部農林省所管第二十一款農業土木費第四項助成費中農林省ノ支出ニ係ル件

昭和八年度各特別會計歳入歳出決算陸軍省所管陸軍造兵廠歳出第一款陸軍造兵廠作業費第二項事業費中陸軍造兵廠火工廠ノ支出ニ係ルモノノ二件
昭和八年度各特別會計歳入歳出決算海軍省所管海軍工廠資金歳出第一款材料物品費第一項材料物品費中橫須賀海軍工廠ノ支出ニ係ル件
昭和八年度各特別會計歳入歳出決算文部省所管學校及圖書館歳出經常部第一款學校及圖書館第二項校館費中千葉高等園藝學校ノ支出ニ係ル件
昭和八年度各特別會計歳入歳出決算商工省所管製鐵所作業勘定歳入第一款製鐵所作業收入第一項作業收入中製鐵所東京出張所ノ徵收ニ係ル件
昭和八年度各特別會計歳入歳出決算遞信省所管郵便年金歳出第一款郵便年金費第三項諸支出金中簡易保險局ノ支出ニ係ル件
昭和八年度各特別會計歳入歳出決算鐵道省所管帝國鐵道用品勘定歳出第一款用品及工作費第一項用品及工作

費中鐵道省ノ支出ニ係ル件
昭和八年度各特別會計歳入歳出決算拓務省所管朝鮮總督府歳入經常部第一款租稅第二項所得稅中平壤府ノ徵收不足ニ係ル件
昭和八年度各特別會計歳入歳出決算拓務省所管臺灣總督府歳入經常部第三款官業及官有財產收入第三項專賣收入中臺灣總督府專賣局ノ徵收ニ係ル件
昭和八年度各特別會計歳入歳出決算拓務省所管關東廳歳出經常部第十四款諸支出金第一項諸支出金中關東廳遞信局ノ支出ニ係ル件
昭和三年度歳入歳出總決算歳入經常部第一款租稅第一項所得稅中幸橋稅務署ノ徵收過ニ係ル件
昭和四年度歳入歳出總決算歳入經常部第一款租稅第一項所得稅中幸橋稅務署ノ徵收過ニ係ル件、第三項營業收益稅中東稅務署ノ徵收過ニ係ル件
昭和五年度歳入歳出總決算歳入經常部第一款租稅第一項所得稅中四谷稅務署、南稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノノ二件
昭和六年度歳入歳出總決算歳入經常部第一款租稅第一項所得稅中東稅務署ノ徵收不足ニ係ル件、神戶稅務署ノ徵收過ニ係ル件、第三項營業收益稅中神戶稅務署ノ徵收過ニ係ル件
昭和七年度歳入歳出總決算歳入經常部第一款租稅第一項所得稅中札幌稅務署ノ徵收不足ニ係ル件、第五項相續稅中新潟稅務署ノ徵收不足ニ係ル件

昭和七年度歳入歳出總決算歳出臨時部內務省所管第一款補助費第十二項都市失業應急事業費補助中神奈川縣ノ支出ニ係ル件
昭和七年度歳入歳出總決算歳出臨時部農林省所管第一款產業獎勵費第二項開墾及土地改良費中農林省ノ支出ニ係ル件
昭和七年度各特別會計歳入歳出決算文部省所管學校及圖書館歳出經常部第一款學校及圖書館第二項校館費中千葉高等園藝學校ノ支出ニ係ル件
昭和七年度各特別會計歳入歳出決算拓務省所管朝鮮總督府歳入經常部第三款官業及官有財產收入第八項刑務所收入中釜山刑務所、西大門刑務所ノ收入未濟ニ係ルモノノ二件
昭和七年度各特別會計歳入歳出決算拓務省所管樺太廳歳入經常部第一款租稅第二項所得稅中樺太廳豐原支廳ノ徵收不足ニ係ル件、歳出經常部第九款諸支出金第一項諸支出金中樺太廳ノ支出ニ係ル件
右ハ政府ニ對シ將來ノ注意ヲ促スヘキモノト認ム
第三
其ノ他異議ナシ
右ノ通議決セリ依テ及報告候也
昭和十年三月十一日
委員長 男爵千田 嘉平
貴族院議長公爵近衛文麿殿

昭和八年度國有財產增減總計算書ヲ審查

第一

内務省下關土木出張所ノ徵收ニ係ル
彦島埋立地ヲ山口縣ニ賣却ヲ爲シタル件

右ハ政府ノ措置穩當ヲ闕クモノト認ム
第二

内務省ノ徵收ニ係ル東京市深川區白
河町所在國有土地ヲ隨意契約ヲ以テ
賣拂ヲ爲シタル件

東京稅務監督局ノ徵收ニ係ル東京市
神田區一ツ橋通町所在國有土地ヲ隨
意契約ヲ以テ賣拂ヲ爲シタル件

朝鮮總督府咸鏡北道ノ徵收ニ係ル咸
鏡北道慶興郡新安面新安洞山所在國
有林野ノ緣故特賣ヲ爲シタル件

臺灣總督府營林所ノ徵收ニ係ル臺灣
材組合聯合會會員ニ對シ木材ノ拂下
ヲ爲シタル件

東京稅務監督局ニ於テ東京市深川區
越中島町所在國有土地ノ管理其ノ宜
シキヲ得サル件

鐵道省ニ於テ橫濱市櫻木町、日ノ出
町所在國有土地ノ管理其ノ宜シキヲ
得サル件

樺太廳ニ於テ久春內郡三濱村ニ對シ
木材ノ無償讓與ヲ爲シタル件

(既往年度)

樺太廳留多加林務署ノ徵收ニ係ル留
多加郡七江國有林所在立木ヲ島外移
出版賣用トシテ拂下ヲ爲シタル件

樺太廳泊居林務署ノ徵收ニ至ラサル
林木賣拂ニ當リ監督其ノ宜シキヲ得
サル件

熊本稅務監督局ノ徵收ニ係ル長崎市
竹ノ久保町所在國有土地ヲ隨意契約

ヲ以テ賣拂ヲ爲シタル件

右ハ政府ニ對シ將來ノ注意ヲ促スヘキモ
ノト認ム

第三

其ノ他異議ナシ

右ノ通議決セリ依テ及報告候也

昭和三十年三月十一日

委員長 男爵千田 嘉平

貴族院議長公爵近衛文麿殿

(男爵千田嘉平君演壇ニ登ル)

○男爵千田嘉平君 只今議題トナリマシタ
昭和八年度ノ決算竝ニ昭和八年度ノ國有財
產増減總計算書ニ付キマシテ、決算委員會
ノ經過竝ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、先ヅ
昭和八年度ノ決算ニ付キマシテ、内容ハ多
少數字ニ互リマスルガ、政府カラ別段本會
議ニ於テ御説明ガアリマセヌカラ短簡ニ申
上ゲマス、昭和八年度ノ歲入歲出總決算、
歲入總額ハ經常部ニ於キマシテ、十三億九
千四百一十一萬八千九百九十八圓、ソレカラ
臨時部ニ於キマシテ、九億四千三十四萬五
千九百九十五圓、歲入額ノ總合計ハ二十三億三
千七百七十五萬九千五百九十四圓、之ニ對シ
マシテ歲出ノ支出總額ハ、經常部ニ於キマ
シテ十三億一千三百一十七萬九千九百九十圓、
臨時部ニ於キマシテ九億四千六百六十四萬四
千二百四十六圓、歲出額ノ總合計ハ、二十二
億五千四百六十六萬二千二百三十六圓トナ
リマス、故ニ歲入歲出ノ差引額ハ、七千七百
九萬七千三百五十八圓ノ剩餘ヲ生ジタノデ
アリマスガ、此剩餘金額ハ昭和九年度ノ歲
入ニ繰入レタノデアリマス、此外ニ特別會
計ハ本決算ニ於キマシテ、三十四會計ガア
リマスルガ、此金額ハ頗ル煩雜ニ互リマス
ルノデ、茲ニ是ハ省略イタシマス、委員會

ハ第一回ヲ二月十八日ニ開會ヲ致シマシテ、
先ヅ昭和八年度ノ決算竝ニ昭八年年度ノ國
有財產總計算書ニ付キマシテ政府ノ説明ヲ
受ケ、之ニ對シ委員カラ各質疑ガアリマシ
テ後、先例ニ依リマシテ決算ノ審査方針竝
ニ審査期限ヲ決議イタシ、之ガ審査ヲ各分
科ニ委託イタシタノデアリマス、各分科會
ニ於キマシテハ、各所管ノ部ニ對シテ數回
ノ會議ヲ開キマシテ、慎重ナル審査ヲ盡サ
レマシテ、三月四日竝ニ五日ノ兩日、各分
科會ハ所管ノ部ニ付キマシテ決議ヲ致シマ
シタ、三月十一日ニ第二回ノ委員會ヲ開會
イタシマシタノデゴザイマス、委員會ニ於
キマシテハ、各分科ノ主査カラ詳細ナル
報告ガアリマシタ、即チ各分科ヲ通ジ
マシテ議決セラレマシタ件數ハ、政府
ノ措置穩當ヲ闕クト認ムルモノガ三件、
又政府ニ對シテ將來ノ注意ヲ促スベシト云
フモノガ四十四件、其他ハ全部異議ナシト
云フコトデゴザイマシタ、分科主査ノ報告
後、尙ホ政府ニ對シテ質疑應答ヲ重ネ、十
分ニ審査ヲ盡シマシテ、之ガ採決ノ結果、
全會一致ヲ以テ各分科ノ主査報告通り可決
イタシタノデゴザイマス、委員會ニ於ケル
質疑竝ニ意見ノ二三ヲ申上ゲテ見マスト云
フト、決算ノ審査權ハ豫算議定權ト相違ン
デ、議會ノ重大ナル職權デアッテ、各國トモ
ニ此決算ノ審査ニハ極メテ慎重ナル態度ヲ
執ッテ、其職權ヲ全ウスルコトニ努メテ居
ル、然ルニ我國ノ決算ノ審査ハ、從來ハ殆
ド形式的ナル審査ニ終ッテ、又政府トシテモ
其審査ノ結果ニ付テハ殆ド其責ヲ負ハナ
イ、要スルニ決算審査權ガ極メテ輕ンゼラ
レテ居ルト思ハレル、是ハ甚ダ遺憾デア
ルカラシテ、將來議會ハ政府ニ對スル豫算執

行ノ監督權ヲ十分ニ全ウスル要アリトノ意
見ガアリマシタ、又質疑ニ於テ、本決算中
歲入ニ於テ未收入額ガ多イノハ如何ナル理
由カ、歲出ニ於テハ不用額ト翌年度繰越額
ノ多額ナ點ニ關シテ、繰越額ニ付テハ、財
政逼迫シ居ル今日ノ場合ニ豫算ヲ取ルニハ
取ツタガ、ソレヲ消化スル力ガナカッタカ、
或ハ法規ノ關係デ出來ナカッタカ、又不用額
ガ六千餘萬圓ニモ上ボッタノハ、豫算調査ノ
不確實ヲ示スモノデハナイカ、或ハ政府ハ
忠實ニ經濟的ニ、豫算ヲ執行シタル結果ニ
基クモノナルカ、違法ナル收支ニ付テハ、
檢査院ノ檢査報告ニ依ッテ承知イタシマス
モ、豫算運用ノ實體ニ關シテ知ル所ガナイ
ガ、當局ヨリソレノ詳細ナ答辯ヲ得タノ
デアリマス、又各分科主査ノ報告中、決算
ノ提出時期ニ關シテ意見ノ陳述ガアッタノ
デゴザイマス、即チ豫算審査ト離スベカラ
ザル此決算ヲ、會期半ヲ過ギテ提出ニナル
ト云フコトハ、該審査ニ十分ヲ期シ難イト
ノコトデアリマシテ、右ハ委員會委員全體
ガ同意見デアルト考ヘマス、本問題ハ近來
各會ニ起ル問題デアルト考ヘマス、故ニ特
ニ御報告申上ゲテ、併セテ政府ニ對シテ十
分御留意ニ相成ルヤウニ切望スル次第デア
リマス、次ニ昭和八年度國有財產増減總計
算書ノ審査ニ付キマシテ、經過竝ニ結果ヲ
御報告申上ゲマス、第一回委員會ニ於キマ
シテ、先例ニ依リ各分科カラ二名ノ委員ヲ
選出シテ、之ニ正副委員長モ加ハリマシ
テ、小委員會デ審査ヲ致スコトニ決定イタ
シ、審査方針竝ニ審査期限ヲ決議シマシ
テ、之ガ審査ヲ小委員ニ付託シマシタ、小
委員會ニ於キマシテハ委員長ヲ互選シテ、

回数ヲ重ネ、慎重ナル審査ヲ盡サレマシテ、三月一日付託事項ノ議決ヲ致シタノデアリマス、其議決セラレマシタ件數ハ、政府ノ措置穩當ヲ闕クモノト認メルモノノガ一件、又政府ニ對シ將來ノ注意ヲ促スベキモノト云フモノガ十件、其他ハ全部異議ナシト云フコトデアリマシタ、第二回委員會ニ於キマシテ小委員會委員長ヨリ經過竝ニ結果ノ詳細ナル報告ガアリマシタ、委員會ニ於キマシテハ採決ノ結果、全會一致ヲ以テ可決イタシマシタノデゴザイマス、此國有財産ニ付テ論議セラレマシタ主ナル問題ハ、國有財産法ヲ外地ニ適用スルト云フ問題デアリマシテ、本問題ハ御承知ノ如ク多年ノ懸案デアリマスガ、嘗テ過去ノ決算委員會ニ於テ希望決議マデ附シテ、政府ニ對シテ速ニ實現ヲ促シタノデアリマシタ、本議會委員會ニ於テモ、各委員ヨリ相當論議イタサレタノデアリマス、其結果當局大臣ヨリ速ニ本問題ヲ解決スル旨ノ御言明ヲ得タノデアリマス、其他質疑ノ要旨ヲ申上グレバ、近來國有財産ノ整理ハ相當見ルベキモノアルモ、國有財産ノ範圍ガ區區ニナツテ居ル關係上、其價格ノ計上等ニ於テ實際ニ副ハナイ點ガアル、國有財産法ヲ作ツテ趣旨カラシテ一步ヲ進メテ、適用スル範圍、又ハ價格ノ訂正或ハ改訂ニ關シテ研究シテ、完璧ヲ期スルノ意思ガアリヤ否ヤ、又國有財産ノ利用厚生ヲ積極的ニ圖レバ、赤字公債漸減ヲモ爲シ得ル方法モアルト考ヘルガ、其調査ト積極的ナル考慮アリヤ否ヤ等、其他ノ點ニ關シマシテモ種々ナル御質疑ガアリマシタガ、政府當局ヨリソレゾレ詳細ナル答辯ヲ得タノデアリマス、詳シイコトハ速記録ヲ御覽ヲ願ヒマシテ、

以上甚ダ短簡デアリマスルガ、御報告申上ガマス
○議長(公爵近衛文麿君) 御發言ガナケレバ兩案ノ採決ヲ致シマス、決算委員長ノ報告通リデ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認メマス
○議長(公爵近衛文麿君) 日程第十一ヨリ第四十八迄ノ請願、會議、全部一括シテ議題ニ供シマス

意見書案
第二期林野治水計畫實現促進ニ關スル件
宮崎縣東臼杵郡門川村長小野龍吉外二名呈出
秋田縣鹿角郡宮川村農阿部治助外八千九十八名呈出
靜岡縣加茂郡宇久須村長鈴木美之外一萬七千六百九十九名呈出
鳥取縣日野郡根雨町大字根雨鳥取縣日野西伯郡木炭同業組合組長近藤壽一郎外二十九名呈出
大分縣山林會副會長成田精四郎呈出
右ノ請願ハ洪水氾濫ノ主因ヲ爲ス荒廢林野ニ對スル治水計畫ハ昭和九年度ヲ以テ第一期事業終了ノ豫定ナルモ尙繼續急施ヲ要スルモノ及新規施設ニ俟タルヘカラサルモノ尠カラサルニ依リ速ニ第二期治水事業計畫ヲ樹立セラレ他面疲弊セル農山村ノ經濟ニ寄與スルヤウ其ノ内容ヲ擴充シテ昭和十一年度ヨリ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和十年 月 日
貴族院議長 公爵近衛 文麿
內閣總理大臣岡田啓介殿
意見書案
相坂川改修ノ件
青森縣上北郡三本木町長益川東太郎外七名呈出
右ノ請願ハ十和田湖ニ源ヲ發シ八箇町村ヲ貫流シ太平洋ニ注ク青森縣相坂川ノ治水ハ同縣上北郡南半部及三戸郡ノ産業開發上其ノ根源ヲナスノミナラス河口ハ避難船舶ノ收容ヲ容易ナラシメ沿海漁業ノ發達亦期シテ待ツヘキモノアルニ拘ラス未本川ノ改修ハ施サレタルコトナク爲ニ出水毎ニ被害激甚ニシテ累年住民ノ苦痛多大ナルニ依リ農村救済失業匡救ノ緊急案件トシテ速ニ本川ノ根本的改修工事ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和十年 月 日
貴族院議長 公爵近衛 文麿
內閣總理大臣岡田啓介殿

極メテ大ナルヲ以テ之ヲ改正シ製油用大豆ニ適當ノ實稅ヲ賦課セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和十年 月 日
貴族院議長 公爵近衛 文麿
內閣總理大臣岡田啓介殿
意見書案
香川縣觀音寺町ヨリ仁尾町ヲ經テ詫間驛ニ至ル省營自動車運輸開始ノ件
香川縣三豐郡仁尾町長三井嘉太郎外五名呈出
右ノ請願ハ豫讀本線觀音寺驛、琴平驛間鐵道省營自動車ノ運輸開始ト同時ニ仁尾町へ、更ニ仁尾町ヨリ詫間驛マテ延長セラルルハ地方産業ノ伸展上尙觀光客ノ招致等ニ資スルコト多ナルニ依リ同省營自動車運輸開始ト共ニ之ヲ延長セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和十年 月 日
貴族院議長 公爵近衛 文麿
內閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案
製油用大豆ノ關稅免除率改正ノ件
福岡市藥院堀端七番地福岡縣農會副會長城島春次郎外十四名呈出
右ノ請願ハ製油用大豆ノ關稅免除ハ之ヲ結果的ニ見テ茶種ノ生産ニ重大ナル障害ヲ與ヘ爲ニ農村經濟ヲ壓迫シ茶種油工業ニ脅威ヲ加ヘ茶種油ノ輸出ヲ抑壓シ恆久的財源ヲ抛棄スル等國家的ニ失フトコロ

意見書案
吉井川上流改修ノ件
岡山縣津山市長小沼敬三郎呈出
右ノ請願ハ岡山縣津山市ヲ貫流スル吉井川ハ地方産業上須要ノ河川ナルニ拘ラス同川ノ河床不同ニシテ幅員狹小ナルノミナラス堤防亦脆弱ナル爲一朝洪水ニ際會セムカ容易ニ決潰シ人畜、田畑殊ニ同市ノ發展ヲ阻害スルコト甚大ナルハ遺憾ナル

意見書案
吉井川上流改修ノ件
岡山縣津山市長小沼敬三郎呈出
右ノ請願ハ岡山縣津山市ヲ貫流スル吉井川ハ地方産業上須要ノ河川ナルニ拘ラス同川ノ河床不同ニシテ幅員狹小ナルノミナラス堤防亦脆弱ナル爲一朝洪水ニ際會セムカ容易ニ決潰シ人畜、田畑殊ニ同市ノ發展ヲ阻害スルコト甚大ナルハ遺憾ナル

ニ依リ速ニ今次ノ災害ニ鑑ミ同川ノ上流ヲ改修セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

高知刑務所移轉ノ件

高知市長村上清呈出

右ノ請願ハ高知刑務所ハ高知市ノ中央ニ在リ而モ高知公園ニ隣接シ市ノ四通八達ヲ阻害スルコト夥シキノミナラス一般風致上並行刑上遺憾ノ點尠カラサルヲ以テ之ヲ移轉ハ本市多年ノ熱望スルトコロニシテ近ク四國縱貫鐵道ノ開通、浦戶港臨港設備ノ完成セムトスル等本市ノ振興發展ニ一大轉機ヲ畫スヘキ時期ニ際會シ益其ノ必要ヲ痛感セルニ依リ機宜ノ措置ヲ講セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

浦戶港ニ臨港鐵道敷設ノ件

高知市長村上清呈出

右ノ請願ハ高知縣浦戶港ハ四國南岸ニ於ケル唯一ノ重要商港ニシテ臺灣、南洋航路ノ要衝ニ當リ第一種重要港灣ニ指定セラレ本年四月ヨリ三千噸級岸壁ノ使用ハ開始セラレト共ニ縣民待望ノ四國縱貫

土讚鐵道モ亦本年秋期ニハ開通ヲ見ルハ産業交通上劃期的一大躍進ヲ爲ス機運ニ際會セルニ拘ラス右ニ大設備ノ連鎖タルヘキ臨港鐵道ヲ缺クハ其ノ機能發現上遺憾カラサルニ依リ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

未成年者飲酒禁止法ノ改正法制定ニ反對ノ件

高知市細工町酒造業竹村豐之助外三千八百四十名呈出

香川縣三豐郡仁尾町丁千八百七十七番地平民鹽田卯吉外三千七十五名呈出

愛知縣碧海郡大濱町運送業鈴木直太郎外七百七十三名呈出

右ノ請願ハ飲酒ハ古來儀禮並慰安上效果アルニ拘ラス單ニ過飲ノ弊害ノミヲ標榜シテ之ヲ禁止セムトシ殊ニ二十歳乃至二十五歳ノ者ニ對シテモ亦未成年者飲酒禁止法ノ改正法律案ヲ提出セムトスルハ甚遺憾ナルニ依リ同法案ハ之ヲ否決セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

豫定線鐵道寒河江、楯岡間鐵道速成ノ件

山形縣西村山那寒河江町町長安孫子善吉外二十名呈出

右ノ請願ハ豫定線鐵道寒河江、楯岡間鐵道ハ沿線地方ニ於ケル鑛産、林産及農産ノ資源ヲ開發スルノミナラス運輸交通上亦須要ノ線路ナルニ拘ラス未之カ敷設ヲ見サルハ産業上遺憾ナルニ依リ速ニ之ヲ實現セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

山陽本線麻里布、山陰本線萩ノ兩驛間鐵道敷設ノ件

山口縣玖珂郡岩國町町長永田新之允外二十九名呈出

右ノ請願ハ豫定線鐵道岩國、日原間鐵道ノ中間ニ於ケル山口縣玖珂郡廣瀬村ヨリ豫定線鐵道徳佐、大井間鐵道ニ連絡スル鐵道ヲ敷設シ全線開通ノ曉ハ管ニ沿線地方ニ於ケル林産、鑛産等ノ資源ヲ開發スルノミナラス秋港ノ發展ト相俟テ速ク朝鮮並滿洲國ヲ連絡スル捷徑ニシテ軍事上亦須要ノ線路ナルニ依リ速ニ之ヲ實現セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

北千島ニ於ケル燈臺ニ「郡司」ノ記念名ヲ冠スル件

東京市麴町區丸ノ内丸ノ内ビルヂング北洋協會會長男爵岩倉道俱外三名呈出

右ノ請願ハ故海軍大尉郡司成忠氏ノ北洋開拓ニ對スル功績ヲ永遠ニ記念スル爲北千島ニ建設セラレヘキ燈臺ニ「郡司」ノ名ヲ冠セラレ國民ヲシテ永ヘニ其ノ事蹟ヲ追憶セシメ國民精神ノ作興ニ資スルト共ニ英靈ノ偉業ヲ顯彰セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

島根縣邑智郡市山村ニ區裁判所出張所設置ノ件

島根縣邑智郡市山村長井上令介外十一名呈出

右ノ請願ハ島根縣邑智郡市山村ハ同郡西部ニ於ケル樞要地ニシテ産業並交通機關ノ發達著シク爲ニ登記事務夥多ナルニ拘ラス管轄日貫區裁判所出張所ハ其ノ位置頗ル偏シ住民ノ不利不便尠カラサルニ依リ速ニ恰當ノ地ナル同村ニ區裁判所出張所ヲ設置セラレタク尙所要ノ敷地並廳舎ハ無償提供スヘシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ
議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

私立大學國庫補助ノ件

東京市品川區東大崎四丁目百六十番
地立正大學長關本龍門外十三名呈出
右ノ請願ハ曩ニ大學令發布セラレ慶應、
早稲田、明治、中央、日本及國學院ノ七
校ハ昇格ト同時ニ毎年補助金ヲ下附セラ
レタルニ比シ同一ノ内容ヲ有スル立正、
駒澤、日本醫科、高野山、大正ノ五大學
ハ昇格ヲ認メラレタルニ拘ラス未國庫補
助ノ恩典ニ浴セサルハ權衡ヲ失シ甚遺憾
ナルヲ以テ是等ニモ補助金ヲ下附セラレ
タシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體
ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法
第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

品川神社創立ノ件

山口縣大島郡久賀町六千五百九十二
番地公吏島津平一外千八百四十九名
呈出
右ノ請願ハ明治維新ノ鴻業ニ盡セシ故正
二位勳一等子爵品川彌二郎卿ハ其ノ偉勳
赫々タルニ拘ラス未國家ノ宗祀ニ列セラ
レサルハ甚遺憾ナルニ依リ速ニ同英靈ヲ
奉齋スル品川神社ヲ山口縣萩市松本ニ創
建シ長ヘニ國民ヲシテ敬虔ノ誠ヲ效サシ

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

メラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願
意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因
テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候
也
昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

北海道河東郡士幌村ニ登記所設置ノ件

北海道河東郡士幌村長野村文治呈出
右ノ請願ハ北海道河東郡士幌村ハ近時拓
殖ノ進展ニ伴ヒ戸口激増シ爲ニ登記事務
夥多ナルニ拘ラス管轄登記所トノ距離遠
ク住民不利不便尠カラサルニ依リ速ニ帶
廣區裁判所出張所ヲ同村ニ設置セラレタ
シトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ
採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

阿賀川治水工事促進ニ關スル件

福島縣河沼郡廣瀨村長二瓶謙二外十
一名呈出
右ノ請願ハ福島縣阿賀川治水工事ノ完成
ハ請願人等流域住民ノ望久シキニ拘ラ
ス昭和十年度ヨリ之カ經費ノ削減多大ナ
ルヤニ聞ク斯クテハ從來ノ工事ヲシテ徒
勞ナラシムルノ嫌アルノミナラス廉價ノ
慘落ニ伴フ農村今日ノ不況上甚遺憾ナル
ニ依リ該工事ハ當初ノ通り進捗シ以テ治
水本來ノ目的ト凶作對策トニ資セラレタ
シトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

芦屋川以西防潮堤構築ニ關スル件

兵庫縣武庫郡本庄村長松井善太郎外
三名提出
右ノ請願ハ兵庫縣武庫郡芦屋川以東ノ防
潮堤復興ニ對シテハ既ニ國費支辨ニ決定セ
ルヤニ仄聞スルモ芦屋川以西本庄、魚崎、
住吉、御影ノ各町村ノ區域ニ對シテハ何
等ノ施設ヲ見サルハ甚遺憾ナルニ依リ芦
屋川以東ノ防潮堤ヲ更ニ芦屋川以西四箇
町村ヘ延長構築セラレ沿岸住民ノ利便ヲ
圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意
ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ
議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也
昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

水産會法改正ノ件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出
右ノ請願ハ現行水産會法ハ制定後既ニ相
當ノ時日ヲ經過シ現下ノ實情ニ適應セサ
ルハ甚遺憾ナルニ依リ速ニ本法ノ改正ヲ
決行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ
願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候
因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付
候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

沿岸漁業ノ振興ニ關スル件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出
右ノ請願ハ沿岸漁業ハ我國水産業ノ軸
ニシテ漁村存立ノ基礎ヲナスニ拘ラス軌
近沿岸漁場ノ荒廢ニ伴ヒ漁村ノ窮乏漸ク
甚シキハ遺憾ナルニ依リ速ニ適當ノ對策
ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院
ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致
候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送
付候也
昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

北洋及南方漁業ノ統制振興ニ關スル件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出
右ノ請願ハ北洋漁業ハ現ニ我水産業ノ一
大勢力ニシテ南方漁業亦漸ク將來ノ進展
ヲ期待セラレムトスル秋之方統制アル進
出ヲ圖ルニアラサレハ其ノ前途頗ル憂慮
ニ堪ヘサルニ依リ速ニ請願人所案ノ如キ
對策ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴
族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議
決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊
及送付候也
昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

海洋調査機關擴充ニ關スル件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出

右ノ請願ハ海洋調査事業ハ本邦ノ如キ海
國ニ於テハ獨リ海事水産上必要缺クヘカ
ラサルノミナラス農林産業其ノ他ニ關係
スル所甚大ナルニ依リ現在ノ農林省水産
試驗場ノ海洋調査部ヲ擴大充實シテ調査
事業ヲ進メラレタシトノ旨趣ニシテ貴族
院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決
致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及
送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

漁村指導機關ノ整備ニ關スル件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出

右ノ請願ハ漁村經濟ノ更正改善ハ之カ指
導機關ノ整備充實ヲ圖ルニアルヲ以テ中
央及地方ニ於ケル指導機關ヲ充實スルト
共ニ全國漁村ニ相當ノ指導者ヲ配置セラ
レタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大
體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院
法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

水産會技術員助成費增加ノ件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出

右ノ請願ハ昭和九年度ヨリ郡市水産會技
術員設置ニ對シテ助成ノ途ヲ開カレタル
モ近時地方費節約ノ爲郡駐在ノ水産技術
員ヲ本廳ニ引上ケタル地方アルヤニ聞ク
モ畢竟其ノ助成費過少ナルニ因ルヲ以テ
速ニ助成費ヲ増加セラレ漁村指導上遺憾
ナキヲ期セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族
院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決
致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及
送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

漁村金融ノ改善ニ關スル件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出

右ノ請願ハ曩ニ漁業組合制度ヲ改正セラ
レ漁業經濟更生計畫ノ確立ヲ期セラレタ
リト雖同組合ニ對スル金融施設ニ至リテ
ハ未改善セラレサルハ其遺憾ナルニ依リ
速ニ適當ノ對策ヲ實施セラレタシトノ
旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇ス
ヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五
條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

漁船保險法制定ノ件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出

右ノ請願ハ漁船ハ漁業者ノ重要財産タル

ト共ニ漁業生産上有力ナル資本ニ屬スル
ヲ以テ之カ經濟價值ヲ保全シ更ニ進シテ
其ノ資金化ヲ圖ルハ斯業ニ安全性ヲ與フ
ル所以ナルノミナラス水産金融ノ改善ニ
資スル所多大ナリト信スルヲ以テ速ニ國
庫補助ニ依リ漁船保險制度ヲ創設セラレ
タシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體
ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法
第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

水質汚濁防止ニ關スル件

東京市赤坂區溜池町一番地三會堂内
帝國水産會會長子爵野村益三呈出

右ノ請願ハ最近鑛業及工業等ノ急速ナル
發展ニ因リテ湖海河川ノ水質汚濁セラレ
水産物ノ被害甚大ナルハ遺憾ナルニ依リ
速ニ水質汚濁防止ニ必要ナル立法其ノ他
適當ノ施設ヲ行ヒ其ノ慘害ヲ一掃セラレ
タシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體
ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法
第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

三江線石見川越、因原ノ兩驛ニ簡易停
車場設置ノ件

島根縣邑智郡川越村長坂根勘次郎外
百六十七名呈出

右ノ請願ハ三江線鐵道石見川越、因原兩
驛間ノ中央ニ位スル島根縣邑智郡川越村

大字鹿賀附近ハ各種ノ物資豐富ナルニ拘
ラス兩驛ヲ距ルコト遠ク住民ノ不利不便
尠少ナラサルハ遺憾ナルニ依リ恰當地ナ
ル同字ニ簡易停車場ヲ設置シ以テ産業ノ
開發ト文化ノ向上トニ資セラレタシトノ
旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇ス
ヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五
條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

豐橋市外三郡内原野ノ開墾促進ニ關ス
ル件

愛知縣寶飯郡農會長尾崎幸助外十八
名呈出

右ノ請願ハ愛知縣豐橋市ヲ中心トスル寶
飯、渥美及八名ノ三郡ニ互ル平坦地域ハ
由來水源乏シキ爲早害甚シク之カ開拓ヲ
俟ツコト切ナルニ幸ヒ該地ニ關シテハ
國營開墾事業トシテ實地調査ニ著手シ今
ヤ其ノ大半ヲ了リタルヤニ聞クヲ以テ速
ニ同地ヲ開墾シ關係農村ノ福利増進ニ資
セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意
ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ
議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿
内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

書道振興獎勵ニ關スル件

東京市大森區新井宿一丁目二千三百
十五番地伯爵清浦奎吾外四百三十名
呈出

右ノ請願ハ書道ヲ隆盛ナラシムルハ國粹ヲ助長シ各人ノ品性ヲ培養スル良道ナルニ拘ラス藝術トシテ繪畫ノミ獎勵セラレ書道ハ何等願ミラレズ僅ニ國語ノ一部トシテ取扱ハルルハ甚遺憾ナルヲ以テ繪畫ト等シク書道展覽會ヲ開催スル等斯道獎勵ノ途ヲ講シ以テ一面國民ノ趣味ヲ向上スルト共ニ他面思想ノ善導ニ資セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

小名濱線鐵道敷設ニ關スル件

福島縣石城郡江名町長河野嘉藏外千四百九名呈出

右ノ請願ハ未成線鐵道小名濱線鐵道ハ目下經由地ヲ選擇査定申ナルヤニ仄聞スルモ沿線地方ニ於ケル豐富ナル農産、水産等資源ノ開發上ノミナラス運輸交通上鐵道ヲ平町ヨリ飯野、高久ヲ經テ豊間村江名町ヲ通過セシムルハ之カ利用價值ノ最充實ヲ期スル所以ナルニ依リ請願人等所案ノ如ク同鐵道ヲ敷設シ地方住民ノ福利ヲ増進セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案
公立商船學校卒業生ニ對シ特別教育機關設置ノ件
神戸市神戸區明石町三十一番地海員山内洋麿呈出

右ノ請願ハ優秀ナル海員ヲ養成スルハ海運發展上並國防上ヨリ最緊要ナルヲ以テ公立商船學校卒業生ヲシテ更ニ高等ノ學術技能ヲ習得セシムル爲特別ノ教育機關ヲ設置シ其ノ卒業生ニ對シテハ官立高等商船學校卒業生ト同等ノ資格ヲ與ヘラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

水質汚濁防止法制定ノ件

横濱市神奈川區平沼町一丁目四十七番地神奈川縣水産會會長加藤郁二外三名呈出

右ノ請願ハ最近各種化學工業ノ勃興並油類ヲ燃料トスル各種機械及船舶ノ激増等ニ伴ヒ有害ナル工場排水ノ流出並油類ノ遺棄漏泄等ニ因リ魚貝藻類ニ多大ナル被害ヲ及ボシツアルハ甚遺憾ナルニ依リ現下ノ實情ニ適スルヤウ之等被害防止ニ關シ有效適切ナル單行法ヲ速ニ制定セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

山田川改修ニ關スル件

青森縣西津輕郡木造町長山内佐四郎外十名呈出

右ノ請願ハ青森縣西津輕郡山田川ハ木造町外十箇村ニ互ル水田唯一ノ排水河ニシテ十三湖ニ於テ岩木川ニ合流シ同一水路ニテ日本海ニ注キ之方排水ノ良否ハ流域地方町村ノ死活ニ係ル重大問題ナルニ依リ請願人等所案ノ如ク山田川沿岸全體ニ對スル排水能力ヲ増大ナラシムル爲田光沼下流域及岩木川河口ニ適切ナル施工ヲ爲シ以テ關係地方民ノ福利ヲ増進セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

地方財政調整交付金制度設定ノ件

福島縣町村長會田村郡支會長湊季松呈出

山梨縣南都留郡谷村町下谷二百二十番地公吏堀内久一呈出
愛知縣喜多郡長濱町大字長濱甲六百三十六番地公吏西村兵太郎呈出
山梨縣北都留郡大原村小篠八百五十番地公吏藤本倬照呈出
三重縣多氣郡川添村大字栃原五百二番地公吏西村利市呈出
埼玉縣比企郡龜井村熊井七十二番地公吏小峯寛一郎外二名呈出
佐賀縣佐賀郡大詫間村二百三十三番地公吏西原藤三郎外二名呈出

靜岡縣田方郡伊東町湯川六十三番地公吏上原重平呈出

神奈川縣三浦郡浦賀町長加藤小兵衛外十一名呈出

山梨縣南巨摩郡西嶋村六百四十六番地公吏笠井嘉一外十三名呈出
廣島縣佐伯郡廿日市町長高橋球瑠外三名呈出

右ノ請願ハ地方財政ノ緩和ヲ圖リ國民負擔ノ均衡ヲ保持スルハ當ニ刻下當面ノ喫緊要務タルヲ確信スルヲ以テ地方自治體ノ財政力ト稅源分布ノ實情ニ鑑ミ速ニ地方財政調整交付金制度ヲ設定セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

母子ホームニ關スル件

東京市四谷區南伊賀町四十一番地平民山田わか呈出

右ノ請願ハ近時増加ノ傾向ニアル母子心中ヲ防止スル爲ニハ其ノ原因ノ除去ニアルモ之カ救済ノ應急施設トシテ路頭ニ迷フ母子ヲ收容シ經濟的扶助ト精神の慰安トヲ與フルハ社會政策上最緊急事ナルニ拘ラス之ノ種母子ホームノ施設少ク救済ノ必要ニ應スル能ハサルハ甚遺憾ナルニ依リ維持經營困難ヲ極ムル現存私立母子ホームヲ助成スルト共ニ其ノ事業ノ重要性ニ鑑ミ母子ホームノ建設ヲ獎勵セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ

採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

母子扶助ニ關スル法律制定ノ件

東京市四谷區南伊賀町四十一番地平民山田わか呈出

右ノ請願ハ現行救護法ハ財政窮乏ノ地方自治體ニ於テハ該法實施ノ手續上ノ關係ヨリ之ヲ實施セサルモノアリ又實施サルルモ未徹底ヲ期シ難キニ依リ消極的救貧ヲ目的トスル現行法ノ擴充ニ依ラス別ニ母子扶助法ノ如キヲ制定シテ一家ノ生活支持者タル夫ヲ失ヒ幼兒ヲ抱ヘ生活困難ニ陥レル母並之ニ準スル境遇ニアル母ト其ノ子ヲ救濟シ生活ノ保障ヲ與フルト共ニ貧窮ヘノ轉落乃至母子心中ノ悲惨事ヲ防止セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

家事調停裁判所設置ノ件

東京市四谷區南伊賀町四十一番地平民山田わか呈出

右ノ請願ハ離婚、私生兒認知、扶養ノ請求等家事ニ關スル紛議ニ付テハ特別裁判所ヲ設置シ少年審判所、借地借家調停委

員會等ニ做ヒ理解アル判事若ハ委員ヲシテ簡易、迅速且秘密ニ和解調停セシムルハ緊要ノ對策ナルニ拘ラス今尙之等ノ紛議ヲ法律上ノ權利義務ノミニ依リ公開ノ裁判所ニテ長年月相争ハシムルハ我國家庭制度上甚遺憾ナルヲ以テ速ニ之方實現ヲ圖ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

意見書案

神跡調査ニ關スル件

宮崎縣西臼杵郡高千穂町長神殿勇策外九名呈出

右ノ請願ハ宮崎縣西臼杵郡高千穂ハ天祖發祥ノ靈域ナルニ拘ラス今尙之方聖地ノ荒廢ニ委スルカ如キハ寔ニ遺憾ナルニ依リ速ニ國費ヲ以テ神跡ノ調査ヲ遂行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十年 月 日

貴族院議長 公爵近衛 文麿

内閣總理大臣岡田啓介殿

○議長(公爵近衛文麿君) 全部、請願委員長ノ報告通り採擇スルコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛文麿君) 御異議ナシト認

メマス

○議長(公爵近衛文麿君) 日程ハ是ニテ終

了イタシマシタ、次會ノ日程ハ決定次第、彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會イタシマス
午前十時五十一分散會